

1 教科書20・21ページを読みましょう。

身の回りにある製品に使われている材料の種類を調べてみよう。また、なぜその材料が使われているか考えてみよう。 **【解答例】**

	製品名・部位	材料の種類	使われている理由
例	食卓の天板	木材	さわり心地がよいから、見た目がよいから
1	学習機の天板	木材	温かみがあるから
2	学習機の脚	金属	丈夫だから
3	衣装ケース	プラスチック	中が透けて見えるから、軽いから
4	お風呂の椅子	プラスチック	軽いから、さびないから

2 教科書26・27ページを読みましょう。

下表の木質材料が、身の回りにある製品のどの部位に使われているか探してみよう。

【解答例】

木質材料名	使われている製品名と部位
(例) 集成材	キッチンのカウンター、食卓の天板
合板	カラーボックスの背板、学習機の引き出しの底板 など
集成材	食器棚の側板、こたつの天板 など
パーティクルボード	AVラックの棚板、タンスの棚板 など
ファイバーボード	食器棚の引き出し、衣装棚の棚板 など

3 教科書36・37ページを読みましょう。

身の回りにある製品で、p. 26図2のような工夫がされている部品を探してみよう。

【解答例】

	製品名・部品	丈夫にするための方法
例	スチール棚の棚板	折り曲げ
1	自転車のフレーム	パイプ
2	倉庫の屋根	波形
3	カーポートの柱	H形
4	鍋の蓋	折り返し